8月 クラスだより

かぜぐみ　そらぐみ　たいようぐみ

円町まぶね隣保園　2024.8.29

かぜぐみ

『みんなで ごはん おいしい』

8月から保育者も子どもたちと一緒に給食を食べるようになりました。子どもたちは「え？せんせいも？」と驚いていましたがすぐに「いっしょにたべよう」と誘ったり、「せんせいおいしいや？」と給食のおいしさを伝えていました。一緒に食べることで、味や食感等々、様々な話をして楽しんでいます。

夏野菜 大根＆パプリカ

皆で植えた大根の葉が大きくなったので、収穫しました。しかし・・・大根はアリに食べられていて、子どもたちが安全においしく食べられる状況ではありませんでした。

「きっと、すごーく甘くておいしい大根だったんだね。アリさんが先に食べてしまったね」と子どもたちに伝え、今は、パプリカが赤や黄色に色付くのを今か今かと楽しみに待っているところです。

土の中からヌゥ～っと白い大根が出てくる度、「おぉー！」と自分たちで抜きながら楽しんでいました。食べることは出来ませんでしたが、良い経験となりました。

『バンバンのおててやな～』

スプーンの持ち方

今までもスプーンの持ち方は伝えてきましたが、同じスプーンで保育者も一緒に食べることで、正しい使い方（持ち方、すくい方、口への運び方etc…）を見せられるようになり、今まで以上に子どもたちもスプーンの持ち方を意識するようになってきています。

「バンバンのおててやな」と、声に出しながら、スプーンを握っています。

最初はバンバンを意識しすぎて、力が入り上手く持てなかったのですが、持ち方が分かると、日に日にすくいやすさも感じ、力が抜け、上手く使えるようになってきました。

☆1階玄関（展示食前）に給食室より、スプーンの持ち方に関する掲示がされていますので、参考にして下さいね。

Tシャツに模様をつけました

自分たちで染めたTシャツに、かぜぐみのマークをつけ、完成しました。何色のスタンプにするか、子どもたちが決め、「ここにつけたい」と考え消しゴムハンコをギューギュー押しました。

お家の方に「はやくみせたい♡」とその日のお迎えを楽しみにしながら作る子どもたちでした。

『こんなこと、できるようになったよ！』

この夏、プールで出来るようになったことが沢山あります。泳ぐお友だちを見て同じようにもぐってバタバタしたり、水中のフラフープを通り抜けたり様々な「みて！」「せんせいみて！」と、出来ることが嬉しくて、何度も何度も行い、水面に顔をつけるのはもうお手の物な得意気な表情を見せていました。

3歳児クラスになって、体力や筋力がついてきた今、バランス感覚が養われ、体幹もしっかりしてきています。なので、たっぷり水が入ったプールの中でも自分の足で踏ん張り転ぶことなく走ったりジャンプしたり、色々な動きを楽しんでいました。

他にも、玉入れ用の玉を片手で投げたり、サッカーボールをキャッチしたり、縄とびを回したり、腕も肩から大きく動かせるようになっています。「周りにお友だちがいるから当たらないようにね」「広い所でするよ」と伝えられることで、少しずつ人との距離もとれるようになってきました。

しかしまだまだ、楽しいことがあるとそちらに夢中になってしまう為、ケガをする事もあると思いますが、その都度「どこですれば当たらないかな？」「どこで待てば安全かな？」と子どもたち自身が考える時間もつくりながら、これからも楽しく動いて身体づくりをしていきたいと思います。

お盆を過ぎると秋の風が吹き始め、心地良い気候に向かっていくと思いきや、まだまだ暑く汗ばむ気候が続きそうです。プール遊びや水遊び、スライム、ボディーペインティングなど様々な夏の遊びを心も身体も解放して思いきり楽しんできた子どもたち。9月に入ると身体を動かす遊びを楽しみながら運動会に向けて「できた」の経験を更に重ねていきたいです。

そらぐみ・たいようぐみ

夏の遊びを楽しんでいます!!

7月から入っていたプール遊びがあっという間に終わりました。顔をつけられるようになった子どもは、嬉しくて繰り返し、つけられる時間が伸びました。潜るのが好きな子どもは手で水をかくように進めるようになったりとそれぞれの"できた"が増えた1ヶ月でした。

"みててな"の言葉は子どもたちのやる気を高めたり、失敗しても大丈夫と安心することができるなど成長に繋がる1つの言葉だと思っています。夏の遊びを通して何度も繰り返し諦めずにやってみる。出来たときに友だちや保育者と一緒に喜ぶことで自信に繋がり、次もう一歩先に進んでみようという思いが湧くようです。その自信や思いが今度は運動会に繋がり思うようにできなくても"もう一度やってみよう"という気持ちになり大きな達成感を感じてほしいと思います。

梅ジュース飲みました！

6月の末頃に漬けた梅シロップが完成して、みんなで飲みました！最初はどんな味がするのかドキドキしながら、ほんの少しだけ口に含みます。甘くて梅の味がしっかりしていて気付くと一気に飲み「おいしかった～」「またのもうね！」と嬉しそうでした。梅はジャムにしてパンに塗り、「ちょっとすっぱい…」と言いながらも「おいしかった！」と自分たちで漬けた梅を美味しく食べることもできました！

暑くても身体を動かすことが大好きな子どもたちです☺

園庭遊びなどで身体を動かすことも大好きな子どもたちは、園庭でも室内でもそら組は三角馬、たいよう組はなわとびや竹馬などを楽しみ、時折真剣な表情でやっています。たいよう組は、「なわとび　いえでもれんしゅうするわ！」と言ったり「たけうま　やりたい」と自分から言うことも増えて、やる気を持っています。そら組も三角馬を出すと声を掛けなくても"やってみようかな"と自然と寄ってきて乗っています。少しでもできたと感じたときには「みててな！」と保育者が見ている中で、一歩でも出すことができると本当に嬉しそうです。夢中で遊び汗だくで「つかれた～」と言いながらも表情は満足気です！これからどんな風になっていき運動会でどんな姿を見てもらえるのか楽しみです。

延期にはなりましたが…

たいよう組のお泊り保育延期になってしまいましたが、わくわくどきどきな気持ちはまだまだ持っている子どもたちです!!　お泊り保育に向けて作ったものや話をしていたことがどんな風に生かされ楽しむことができるのか、子どもたちの姿をまた詳しくお伝えできればと思っています。